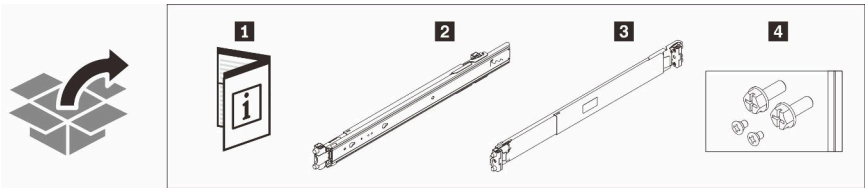
ラック取り付けガイド

550/600mm Ball Bearing Rail Kit

注：ご使用のレール・キットの外観は、本書に示す図と若干異なる場合があります。

レール・パッケージには、次のものが含まれています。



1 資料	**3** 右側のレール
2 左側のレール	**4** 2 本の M6 ねじおよび 2 本の M3.5 ねじ

安全上の注意

警告：
レールでご使用のサーバー・モデルがサポートされていることを確認し、安全な方法で持ち上げるようにしてください。

はじめにガイドラインをお読みください

サーバーをラックに取り付ける前に、次の注意事項をよくお読みください。

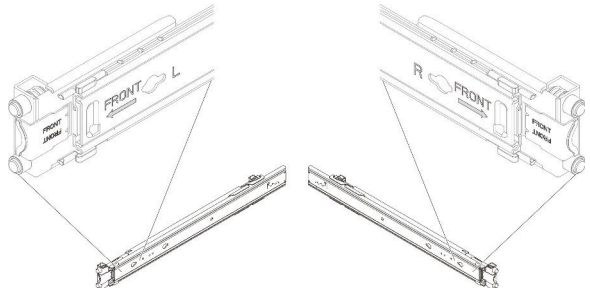
- 2U/4U 以上の大型のデバイスをラックに取り付ける場合は、2 人以上で行ってください。
- 一部の図は、ご使用のサーバーによって異なる場合があります。どのタイプのサーバーも同様な方法で取り外しと取り付けを行います。
- 最高室温については、「*ユーザー・ガイド*」または「*メンテナンス・マニュアル*」を参照してください。
- サーバーは、穴の開いたドアがあるラックにのみ取り付けます。
- 通気口を塞がないでください。通常は、150 mm (6 インチ) のスペースがあれば適切な通気が可能です。
- デバイスは、ラックの下部から順に上の方に向かって搭載するよう計画してください。
- 最も重量のあるデバイスはラックの下部に搭載してください。
- ラックにサーバーを取り付ける場合は上下にはスペースを残さないでください。サーバー・コンポーネントへの損傷防止のために、フィラー・パネルを必ず取り付けてオープン・スペースを覆い、正しい空気循環を確保します。
- 同時に複数の装置をラックから引き出さないでください。
- ラックに装着されたデバイスの上には物を置かないでください。
- すべての電源コードは正しく配線し、接地されたコンセントに接続してください。
- ラックに複数のデバイスを取り付ける場合は、電源容量の過負荷に注意してください。
- 取り付け時に簡単に手が届くように、ラックのドアとサイド・パネルを取り外してください。
- サーバーを、以下の要件を満たすラックに取り付けます。
  - 前部取り付けフランジと前面ドア内側間の最小奥行きが 70 mm (2.76 インチ) であること。

– 後部マウント・フランジと背面ドア内側との最小奥行きが 190 mm (7.48 インチ) であること。
– 長いスライド・レール・キットの場合、ラックの前部と後部 EIA フランジ間の距離は 400 ～ 500 mm (15.7 から 19.7 インチ) です。
– 短いスライド・レール・キットの場合、ラックの前部と後部 EIA フランジ間の距離は 270 ～ 310 mm (10.6 から 12.2 インチ) です。
– レールと 0U PDU を同じラックに取り付ける場合は、ラックは 42U 以上であることが必要です。

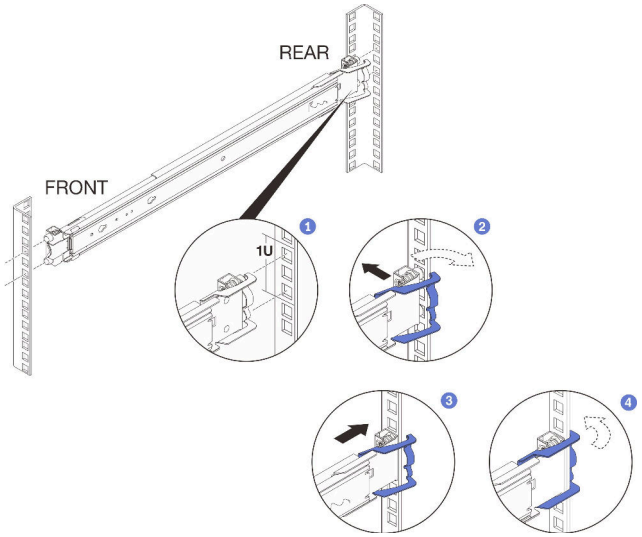
取り付け

1. レールをラックに取り付ける
レールの取り付けは、次の手順で行います。

注意 : 内側のレールの前面には、「L」と「R」のロゴがマークされています。このロゴは、次の図のように左側のレールと右側のレールを表しています。正しいレールがラックに適切に取り付けられていることを確認します。

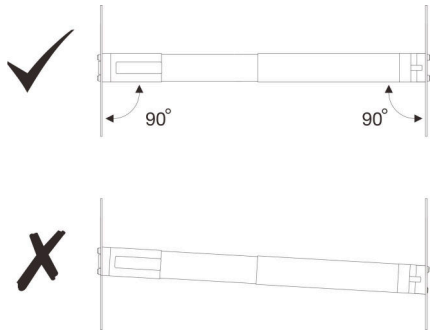


後部取り付けブラケットをラックに取り付けます。手順 1.外部スライド・レールの後部端のピンを、ラック後部の穴と位置合わせします。手順 2.レールを少し横に移動して後部取り付けブラケットのラッチをフレームに引っ掛け、図に示すように外側レールを外側方向に押します。手順 3.ピンがラックの対応する穴から突き出るまでレールを押します。手順 4.外側レールの後端は、自動的に定位置にロックされます。

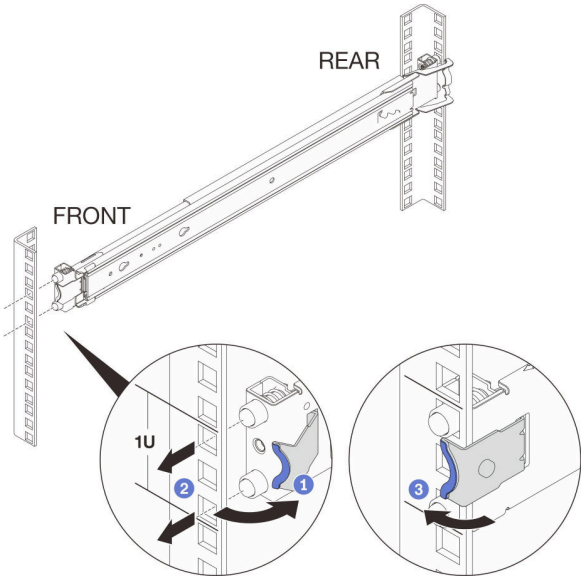


前部取り付けブラケットをラックに取り付けます。
手順 1. 内側レールをいっぱいまでスライドし、前部取り付けブラケットを開くことができるようにします。

重要：レールの両端が同じ高さで固定されている必要があります。



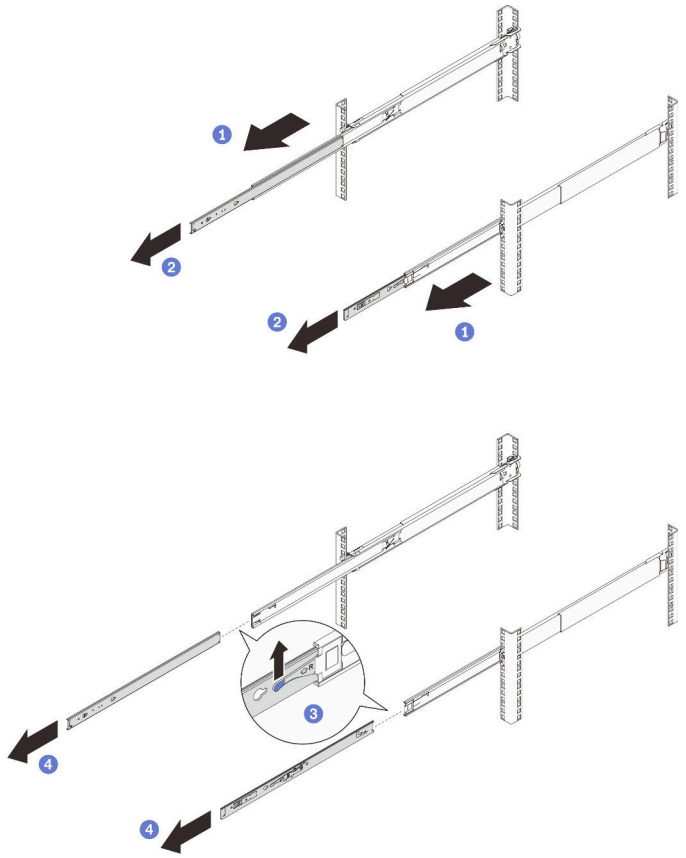
手順 2.前部取り付けブラケットを開いて、外側レールの前部のピンをラックの穴に位置合わせします。 タブが対応する穴に挿入されるまでスライド・レールを図のように押し込みます。手順 3.前面ブラケットを閉じてレールを所定の位置にロックします。



前の手順を繰り返して、もう一方のレールの後部および前部取り付けブラケットを取り付けます。

2. 内側レールを取り外す

手順 1. 内側レールを外側に引きます。手順 2. リリース・ラッチが現れるまでレールを伸ばします。手順 3. リリース・ラッチを押し上げ、外側レールから内側レールを外します。手順 4.外側レールから内側レールを引き出します。手順 5.手順 1 から 手順 4 までを繰り返してその他のレールを取り付けます。



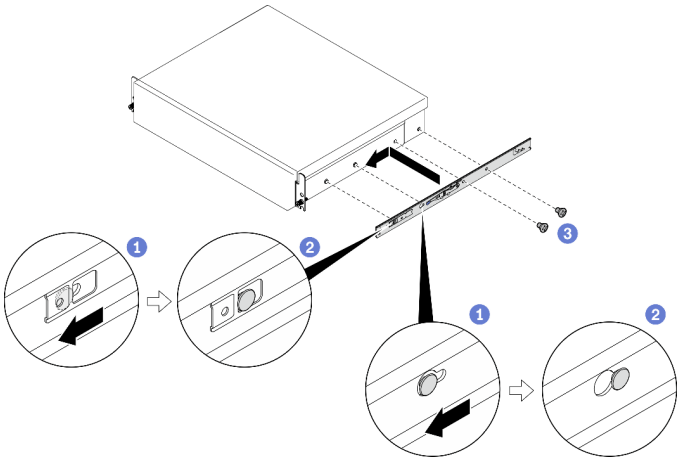
3. 内側レールをサーバーに取り付ける

内側レールをサーバーに取り付けるには、次の手順で行います。

注意：

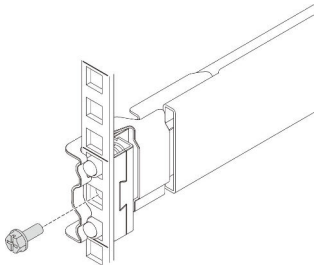
- 内側のレールの前面には、「L」と「R」のロゴがマークされています。このロゴは、左側のレールと右側のレールを表しています。正しいレールがラックに適切に取り付けられていることを確認します。
- サーバーの外観およびサーバーの側面にあるレール取り付けピンの数は、サーバー・モデルによって図とは異なる場合があります。

手順 1.内側レールの取り付け穴を、サーバー側面の対応するレール取り付けピンに合わせます。手順 2.図のように、内側レールを、サーバーの取り付けピンが所定の位置にロックされるまで押します。手順 3.モデルに応じて、1 本または 2 本の M3.5 ねじを締めて、内部レールをサーバーに固定します。
注：両側に 2 本のねじが必要なモデルの場合は、追加のねじがサーバーに取り付けられています。追加のねじについて詳しくは、サーバーの「*ユーザー・ガイド*」または「*メンテナンス・マニュアル*」の「*サーバー交換*」または「*構成ガイド*」を参照してください。
手順 4.手順 1 から 手順 3 までを繰り返してその他のレールを取り付けます。



4. 後部ねじの取り付け (オプション)

サーバーが取り付けられた状態でラックを配送する場合、あるいは振動しやすい区域にラックを配置する場合は、レールの後部に 2 本の M6 ねじを取り付けてください。



サーバー交換

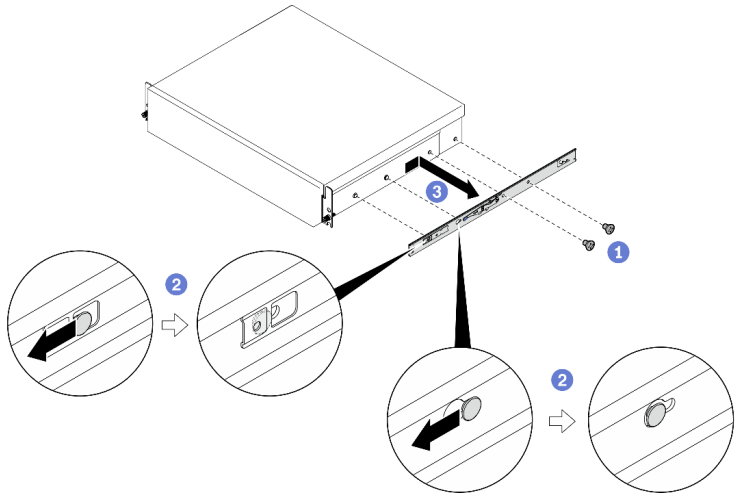
サーバーの取り付けまたは取り外しを行うには、サーバーの「*ユーザー・ガイド*」または「*メンテナンス・マニュアル*」の「ハードウェア交換手順」の章を参照してください。サーバーを検索し、Lenovo サーバー製品ポートフォリオ・ページ (https://pubs.lenovo.com/) で「*ユーザー・ガイド*」または「*メンテナンス・マニュアル*」を選択します。

取り外し

1. サーバーから内側レールを取り外す

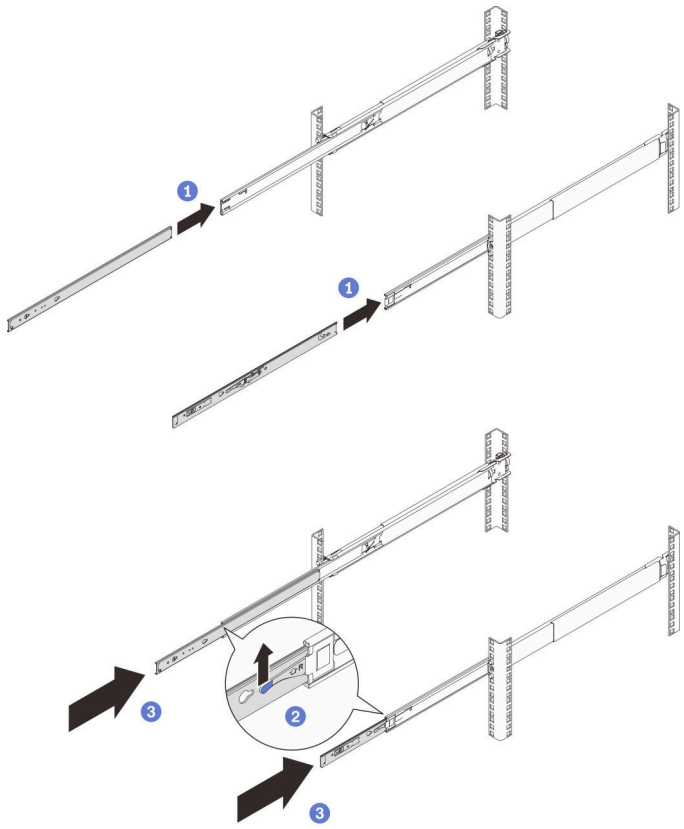
注：サーバーの外観およびサーバーの側面にあるレール取り付けピンの数は、サーバー・モデルによって図とは異なる場合があります。

手順 1.モデルに応じて、内部レールを固定している 1 本または 2 本の M3.5 ねじを緩めます。手順 2. 内側レールの前部ラッチを開きます。手順 3. 内側のレールを右に少し押して、サーバーの取り付けピンから内側のレールを解放します。手順 4. 手順 1 から 手順 3 までを繰り返してその他のレールを取り外します。

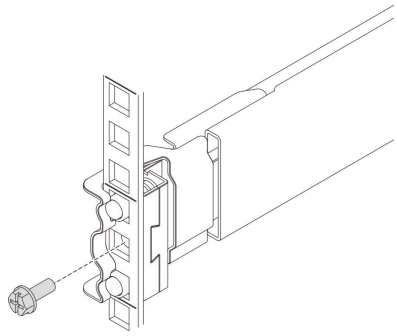


2. 内側レールを外側レールとかみ合わせる

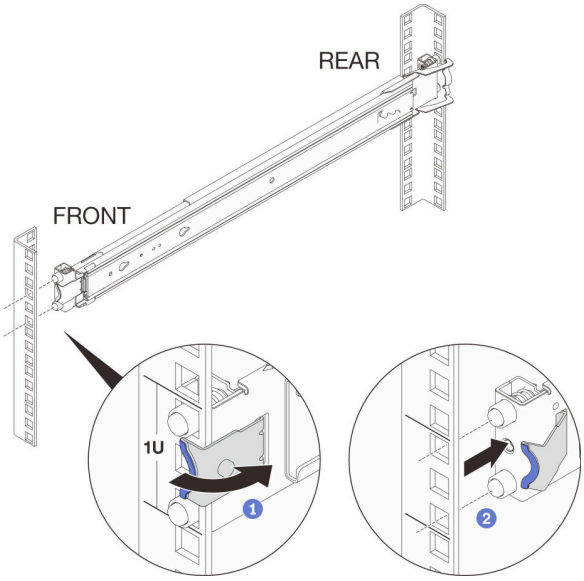
手順 1. 外側レールを位置合わせして挿入し、停止するまで内側レールを押します。手順 2. 内側レールが外側レールと完全にかみ合うまで、リリース・ラッチを押し続けます。手順 3. 手順 1 から手順 2 までを繰り返してもう一方のレールとかみ合わせます。



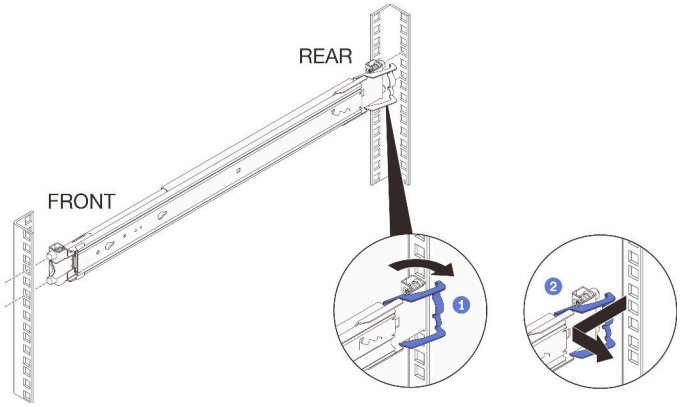
3. **後部ねじの取り外し (オプション)**
レールの後部から 2 本の M6 ねじを取り外します。



4. **ラックからレールを取り外す**
外側レールのうち 1 つの取り外しは、次の手順で行います。**前部取り付けブラケットをラックから取り外します。**手順 1.前部取り付けブラケットを開きます。手順 2. レールを少し横に移動して、ピンをフレームから解放します。図のようにレールを後方に押します。



後部取り付けブラケットをラックから取り外します。手順 1.後部取り付けブラケットを開きます。手順 2. レールを少し横に移動して、ピンをフレームから解放します。図のようにレールを外側に引きます。



前の手順を繰り返して、もう一方のレールの前部および後部取り付けブラケットを取り外します。

第 2 版 (2022 年 12 月)

© Copyright Lenovo 2022.
LENOVO および THINKSYSTEM は Lenovo の商標です。その他すべての商標は、それぞれの所有者の知的財産です。

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

Printed in China

(1P) P/N: SP47B42784